

【公表】 事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能型事業所 運動療育センターキートス		
○保護者評価実施期間	令和 8 年 2 月 2 日 ~ 令和 8 年 2 月 15 日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 16	(回答者数)	12
○従業者評価実施期間	令和 8 年 2 月 2 日 ~ 令和 8 年 2 月 14 日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8 年 3 月 5 日		

○分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	理学療法士と保育士が連携して運動療育に取り組んでいる。	子ども達の運動レベルや情緒の様子を見ながら達成感を味わい、楽しんで活動できるように活動内容を配慮している。	運動の得意・不得意をより細かく分析し更に活動内容を充実させていく。
2	5人程度の少人数で行い、どの子にもスタッフがしっかり関わっている。	それぞれの子どもに合った言葉かけや関わり方を常にスタッフ間で共有し、支援している。	保護者や通っている保育園、幼稚園等とも送迎時などに情報共有を行い、連携を図っている。
3	運動や制作(個別課題)に季節の行事を取り入れている。	ハロウィン、節分、ひな祭りなど、季節の行事に関する手先課題を取り入れ、手先の発達を促している。 運動の中でも季節の行事に関連付け、ファンゲームとして楽しく運動できるように工夫している。	行事に関連した運動や制作を実施した際には活動の様子を写真に撮って保護者に送り、保護者にも楽しい雰囲気を感じてもらえるようにする。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	階段があり、バリアフリーではない。	構造上の問題がある。	階段昇降時には、必ずスタッフが下につく。 また、しっかり手すりを持つように声をかけながら移動する。
2			
3			